

第3回日タイ観光WG議事次第

日時：2024年8月27日 日本時間 10:30-13:20、現地時間 8:30-11:20

テーマ：地域主体の観光振興について

～コミュニティベースドツーリズム（CBT）のベスト・プラクティスに関する意見交換～

方式：ハイブリッド形式（対面とオンライン）、日タイ逐次通訳

司会：タイ観光・スポーツ省国際部長 ゲサラポーン氏

次第：

1. 開会挨拶（5分）

タイ側：観光スポーツ省 モンコン副次官（共同議長）

日本側：JTTRI 奥田専務理事・AIRO 所長（共同議長）

2. 出席者紹介（10分）

3. 有識者説明（80分） ※20分×4名

（1）持続可能な観光のための指定地域管理局（DASTA）

ワンビヴァ 戦略管理部長

「コミュニティ主体の観光地マネジメント」

（2）タイ国政府観光庁（TAT） 国際協力部門（TAT）

プロイチョンプー氏

「観光プロモーション：タキアンティアのケーススタディ」

（3）日本旅行業協会 伊東 海外旅行推進部国際センター所長

「日本の旅行業界と海外旅行販売の現状と課題」

（4）運輸総合研究所 鈴木 研究員

「観光を活用した持続可能な地域経営に関する研究」

4. 議論（60分）

1部：タキアンティア現地視察を踏まえた意見交換

2部：CBTに関する日タイの今後の協力可能性について意見交換

5. その他（１０分）

第４回日タイ観光WG（案）

6. 閉会挨拶（５分）

日本側：JTTRI 奥田専務理事・AIRO 所長（共同議長）

タイ側：観光スポーツ省 モンコン副次官（共同議長）

（以上）